

(別紙3)

地球温暖化対策計画実施状況報告書の概要(公表用)

1 事業者の概要

法人名 代表者名	榎本機工 株式会社 代表取締役 榎本 良夫	市内の 主たる住所	神奈川県相模原市緑区町屋1-1-5
主たる事業 の内容	鍛圧機械製造・販売		

2 計画期間

令和 4 年度 ~ 令和 6 年度

3 報告対象年度

令和 5 年度

4 報告対象年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	115 t-CO ₂	報告対象年度 排出量	118 t-CO ₂
排出削減量	-3 t-CO ₂	報告対象年度 排出削減率	-3 %
(原単位を設定した場合) 報告対象年度原単位排出量削減率			%

5 報告対象年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

<p>本年度は策定した計画通り相模原市の補助金を活用して高効率照明設備の導入とデマンド監視等による節電対策を行い、温室効果ガスの排出削減を図った。高効率照明への設備更新の効果もあり、昨年度と比較して5t-CO₂の排出量削減を達成したが、主に以下の要因により基準年度と比較すると増加している。増加した要因は受注の増加による生産設備の稼働率が上がり、電力消費が増えたこと、また、会社保有の寮及びアパートへ、基準年度と比較して5名が新たに居住したことによる稼働増加によるものが大きく、寮及びアパートに限定すると電気使用量で13,349kwh・ガス使用量で160m³増加している。しかし設備更新等の取組を行った本社及び倉庫に限定した場合の電気使用量は基準年度比32,732kwhの削減を達成しており、計画に沿った取組の効果自体は十分に表れている。以上より、本年度の温室効果ガスの排出は基準年度と比較して増加してしましたが、排出削減に向けた取組は継続して行っており、上記の特殊要因を除くと効果は大きく表れている。</p>

6 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容

措置の内容
高効率照明設備の導入
生産性向上、デマンド監視等による節電対策

7 その他地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

<ul style="list-style-type: none">作業工程における無駄やロスを減らし、不要な機械の稼働を避け、CO₂排出量の削減に励んだ。天井照明のこまめな消灯など、会社・社員が一体となり意識改革を進めた。
--